





委員の意見・提案（まとめ）に対する対応一覧表（案）

旧赤羽台東小学校


	委員の意見・提案	対応等
①	<p>【質問】</p> <p>◎の最後の安全性を確保するという言葉をどう捉えたらよいか。具体的には何の安全性ということになるか。</p> <p>【回答】</p> <p>基本的方向に示す「魅力あるまちづくりのための有効活用」を図っていくことによって、安全なまちづくりを進めていきたい。例えば、学校そのものがなくなってしまうと避難所機能がなくなってしまう部分もあるが、エリア全体として安全なまちづくりを進めていく、というイメージで捉えている。</p>	<p>基本的考え方を追加</p> <p><u>○当跡地は、地震や水害時における避難所として指定されており、また、当跡地を含む赤羽台 1 丁目地域は避難場所に指定されている。一方、当跡地周辺の状況としては、赤羽駅東口を中心に洪水ハザードマップにおける荒川浸水想定区域が広がっているため、そうした災害時における避難場所・避難所としての役割が求められる。</u></p>
②	<p>【意見】</p> <p>◎のところがその前の「基本的考え方」を受けよう、文言を精査する必要があると思う。</p> <p>【意見】</p> <p>安全性の確保について、区がやることなので防災というのは入ってくると思うが、防災という面が文字としては出てきていない。そのあたりを加えていただきたい。</p> <p>【意見】</p> <p>複合施設の部分とそのほかの部分も含めて、避難場所ということは変わらないと思うので、防災性を確保していくということはフレーズとしてあっても良いのではないか。</p> <p>【意見】</p> <p>バリアフリーも課題であるし、安全性の話も出ているが、ここが避難場所であった部分の機能が、多少失われていく部分が出てきたときには、地域全体で防災面も含めた安全なまちを作っていく、そういったことも努力していかないといけないと思っている。</p>	<p>基本的考え方を修正</p> <p>◎そこで、当跡地については、子ども・教育に関する複合施設を中心としながら、地域のにぎわいを高め、連携・交流を促すとともに、安全性を確保する利活用を基本的考え方とする。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>◎そこで、当跡地については、子ども・教育に関する複合施設を中心としながら、地域のにぎわいを高め、連携・交流を促すとともに、安全性・<u>防災性</u>を確保する利活用を基本的考え方とする。</p>


	委員の意見・提案	対応等
③	<p>【意見】 児童相談所があった方がよい。一つの施設だけではなく複数の施設を作って合築したほうがよい。朝霞から移ってくるのが児童福祉の学部なので、貴重なモニタリング等の資源になる。</p> <p>【意見】 基本的方向のところの子ども・教育の複合施設のところは全区的な拠点を置くにふさわしいというところであれば、このようなものを考えていただきたい。</p> <p>【意見】 基本計画の中でもなかなか整備ができなかった広域的な施設が駅前の利便性の高いところで実現するのは有意義と考えている。</p> <p>【意見】 保護者が病気や出産、出張などで、他に支援者がいない場合でも、子どもを見てもらえるような設備を考えてもらいたいと思っている。</p> <p>【意見】 子ども・教育に関する複合施設というのは、多くご意見をいただいた。東洋大が隣接しているというのを考えたときに、地域にこういう施設ができることは地域の魅力を高めていくということにもつながる。</p> <p>【意見】 住民の方々から、青少年の文化的な活動の場があったほうが良いという意見が出ている。文化の香りがあったほうが魅力あるまちづくりにつながる。青少年の文化的な活動のようなものが入る余地はないか。</p>	<p>基本的方向を修正</p> <p>①子ども・教育に関する複合施設の整備 赤羽駅から近いという利便性を活かし、子ども・教育に関する施設・機能の複合化を行い、子どもに関する総合的な施設の整備を検討する。子育て・児童虐待・発達・教育等の相談を一元的に対応できるようにするほか、子育て世帯が伸び伸びと過ごすことのできるひろば空間について検討する。また、複合施設の運営に当たっては、児童福祉・教育施策の充実・強化を図れるよう、東洋大学と協議を進めていく。</p>  <p>①子ども・教育に関する複合施設の整備 赤羽駅から近いという利便性を活かし、子ども・教育に関する施設・機能の複合化を行い、子どもに関する総合的な施設の整備を検討する。子育て・児童虐待・発達・教育等の相談を一元的に対応できるようにするほか、子育て世帯が伸び伸びと過ごすことのできるひろば空間や、青少年の活動ができる空間について検討する。また、複合施設を運営する際は、児童福祉・教育施策の充実・強化を図れるよう、東洋大学をはじめ関係機関との協議を進めていく。</p>



	委員の意見・提案	対応等
④	<p>【質問】 運営は東洋大学も関わるということか。</p> <p>【回答】 今後移転予定のライフデザイン学部は福祉系学部であることから、子ども・教育に関する人的・知的な面を含め、協力していただけよう協議を進めていきたい。</p> <p>【意見】 子ども・福祉・老人ということで、総合的な施設を作りながら、かつ、東洋大学という大学が近くにあることを強みにして、学生達に活躍を。</p> <p>【意見】 複合施設の運営に東洋大学との連携について考えていくということ自体はその通りで良いが、この中にある児童相談も含めたものと考えたときには、かなり専門性が高いものだと思うので、東洋大学に限定した言い方にあえてしなくても良いのではないか。</p>	<p>基本的方向を修正</p> <p>①子ども・教育に関する複合施設の整備 赤羽駅から近いという利便性を活かし、子ども・教育に関する施設・機能の複合化を行い、子どもに関する総合的な施設の整備を検討する。子育て・児童虐待・発達・教育等の相談を一元的に対応できるようにするほか、子育て世帯が伸び伸びと過ごすことのできるひろば空間について検討する。また、複合施設<u>の運営に当たっては</u>、児童福祉・教育施策の充実・強化を図れるよう、東洋大学<u>と</u>協議を進めていく。</p>  <p>①子ども・教育に関する複合施設の整備 赤羽駅から近いという利便性を活かし、子ども・教育に関する施設・機能の複合化を行い、子どもに関する総合的な施設の整備を検討する。子育て・児童虐待・発達・教育等の相談を一元的に対応できるようにするほか、子育て世帯が伸び伸びと過ごすことのできるひろば空間<u>や、青少年の活動ができる空間</u>について検討する。また、複合施設<u>を運営する際は</u>、児童福祉・教育施策の充実・強化を図れるよう、東洋大学<u>をはじめ関係機関との</u>協議を進めていく。</p>
⑤	<p>【意見】 複合施設の部分とそのほかの部分も含めて、避難場所ということは変わらないと思うので、防災性を確保していくということはフレーズとしてあっても良いのではないか。</p> <p>【意見】 バリアフリーも課題であるし、安全性の話も出ているが、ここが避難場所であった部分の機能が、多少失われていく部分が出てきたときには、地域全体で防災面も含めた</p>	<p>基本的方向を追加</p> <p>③防災機能の確保 <u>東洋大学赤羽台キャンパスの一部をいっとき集合場所・避難場所として活用することをはじめ、これまで当跡地が担ってきた防災機能を踏まえ、東洋大学との協議を進めていく。</u></p>



	委員の意見・提案	対応等
	安全なまちを作っていく、そういったことも努力していかないといけないと思っている。	
⑥	【意見】売却あるいは貸付ということについては、あくまでもこういった視点で検討するということが、決めたというわけではない、様々な観点から事業手法について考えていく、といった視点で書ければと思っている。	<p>事業手法を修正</p> <p>○売却または貸付の決定にあたっては、北区学校施設跡地利活用指針に基づき、将来的な土地利用のあり方を踏まえ十分に検討する。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>○資産としての活用方法の決定にあたっては、「北区学校施設跡地利活用指針」に基づき、将来的な土地利用のあり方を踏まえ十分に検討する。</p>

旧滝野川第六小学校

	委員の意見・提案	対応等
①	<p>【意見】最近板橋駅周辺にも保育園がだんだんできてきているようなので、保育園というより幼稚園が必要になってくるのかなと思っている。</p> <p>【意見】保育所の待機児童の解消というのは、早急に対応すべきではないかなと思っている。</p> <p>【意見】保育所待機児童の解消については、やはり 0～5 歳児で、園庭のあるような保育所をつくることができればよいと思っている。</p>	<p>基本的考え方を修正</p> <p>○当地域を含む滝野川西地区は、今後の人口推計において、就学前人口が増加傾向にあるとともに、現在保育所待機児童が発生している地区である。さらに、当跡地は JR 板橋駅や都営三田線新板橋駅などへのアクセスも良いことから、さらなる保育需要の向上が見込まれ、就学前教育・保育施設の整備が求められている。</p>  <p>○当施設跡地（以下「当跡地」という。）の所在する滝野川西地区は、今後の人口推計において、就学前人口が増加傾向にあるとともに、現在保育所待機児童が発生している地区である。さらに、当跡地は JR 板橋駅や都営三田線新板橋駅などへのアクセスも良いことから、さらなる保育需要の増加が見込まれ、就学前教育・保育施設の整備が求められている。</p>
②	<p>【意見】基本的方向について、順番までこだわるのであれば、待機児童の問題が一番目で、二番目は防災ではないか。せめて、そういった地域の緊急の課題にこたえたうえで、区にとって大切なフランス学園との連携という話が三番目に出てくるというほうがよいと思う。</p>	<p>基本的考え方・基本的方向の順番を変更</p>

	委員の意見・提案	対応等
③	<p>【意見】生徒が5割も増していることから、中学校と一体利用するのも重要な意見だと思っている。</p> <p>【意見】長期的に見た場合は、中学校の用地の拡張を考えた方がいいんじゃないかと思っている。</p> <p>【意見】滝野川紅葉中の教育環境については、区と教育委員会が責任を持って対応していくということである。区としては生徒の増加への対応として、多目的教室を各学年すべてに設けたり、ランチルーム等の様々な充実した教室を設けており、配慮は行っている。</p> <p>【意見】滝野川紅葉中に関してまったく記述がないのは違和感がある。たとえば基本的考え方の中で、滝野川紅葉中はどうするのかということを書いておいたほうがよい。</p>	<p>基本的考え方に追加</p> <p><u>○滝野川紅葉中学校については、人口の増加により、改築時より生徒数が増えており、多目的教室等を活用し、学級数増加の対応を行っている状況である。今後も、区長部局と教育委員会が連携して良好な教育環境の確保に努めていく必要がある。</u></p>
④	<p>【意見】フランス学園については、地域からすると中立的な感覚が強いのかなと思うが、地域に留まらずに北区全体の資産であることは事実かと思う。</p>	<p>基本的考え方を修正</p> <p>○東京国際フランス学園については、平成24年に当跡地の近接地に移転し、多文化理解や多文化共生の観点から、地元自治会や近隣小中学校との連携・協力をさらに密に行っていく必要がある。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>○東京国際フランス学園については、平成24年に当跡地の近接地に移転し、地元自治会や近隣小中学校との連携・協力を<u>行ってきた。多文化理解や多文化共生の観点から、周辺地域も含め北区全体への広がりを持つような連携・協力を</u>さらに行っていく必要がある。</p>

	委員の意見・提案	対応等
⑤	<p>【意見】「多世代がくらしやすい」と書いてあるので、ここがもう少し具体的に、「安全なまちづくり」ということにかかっているのかわからないが、「多世代がくらしやすい」ということがキーワードに入っているのであれば、もう少し地域の意見を受けた項目が入ってくるような気がした。そこは検討してもいいかもしれない。</p>	<p>基本的考え方を修正</p> <p>◎そこで、本跡地については、待機児童対策や東京国際フランス学園を中心に文化の交流を通じた多世代がくらしやすい安全な地域づくりを基本的考え方とする。</p>  <p>◎そこで、当跡地については、待機児童対策や安全な地域づくりを中心としながら、区の貴重な資源である東京国際フランス学園との多文化交流を深化させ、未来へとつなげる利活用を基本的考え方とする。</p>
⑥	<p>【意見】やはり滝野川紅葉中が旧滝野川第六小を使う必要があるということであれば、フランス学園の項目の中にも書くにしても、中学校との連携に関するようなことを書いておく必要がある。</p> <p>【意見】「地域への教育環境提供などの貢献に留意し」という部分は様々な取り方ができると思うが、たとえばフランス学園と連携していく中で、滝野川紅葉中の生徒が使える部分等も出てくると思うので、そういった地域の声には、この案を具体化していくとき十分留意していく必要があると感じている。</p>	<p>基本的方向を修正</p> <p>東京国際フランス学園との連携の更なる強化 区の貴重な資源である東京国際フランス学園と更なる連携と交流を図るため、地域への教育環境提供などの貢献に留意し、保育所待機児童の解消に差支えない範囲で、東京国際フランス学園の利活用の推進を検討する。</p>  <p>東京国際フランス学園との連携の更なる強化 区の貴重な資源である東京国際フランス学園と更なる連携・交流を図り、多文化交流を深化させるため、地域や近隣中学校の教育活動への協力などの貢献に留意し、保育所待機児童の解消に差支えない範囲で、東京国際フランス学園の利活用の推進を検討する。</p>

	委員の意見・提案	対応等
⑦	<p>【意見】事業手法として3つ書いてあるが、売却あるいは貸付ということについては、あくまでもこういった視点で検討するというので、決めたというわけではない、様々な観点から事業手法について考えていく、といった視点で書ければと思っている。</p> <p>【意見】事業手法のところ、売却と決まったわけではないということだが、売却または貸付を検討すると言うと、売却もOKというのが先にくるので違和感がある。たとえばこれを「一定の条件を付したうえで検討する」としても全体的として文章、文脈は通じると思う。</p>	<p>事業手法を修正</p> <p>○東京国際フランス学園への利活用を推進する際には、区民への開放、オープンスペースの確保等防災への協力、地域や近隣小中学校等との連携・交流など一定の条件を付したうえで、売却または貸付を検討する。</p>  <p>○東京国際フランス学園への利活用を推進する際には、区民への開放、オープンスペースの確保等防災への協力、地域や近隣小中学校等との連携・交流など一定の条件を付したうえで、資産としての活用方法を検討する。</p> <p>事業手法を修正</p> <p>○売却または貸付の決定にあたっては、北区学校施設跡地利活用指針に基づき、将来的な土地利用のあり方を踏まえ十分に検討する。</p>  <p>○資産としての活用方法の決定にあたっては、「北区学校施設跡地利活用指針」に基づき、将来的な土地利用のあり方を踏まえ十分に検討する。</p>